

資料－２
令和３年度 第２回 北陸地方整備局 事業評価監視委員会

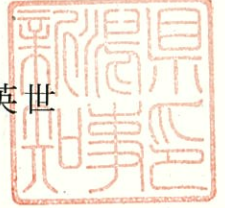
県・政令市への北陸地方整備局事業評価監視委員会に諮る

対応方針（原案）に係わる意見聴取について

監 第 2164 号  
令和 3 年 9 月 21 日

北陸地方整備局長 様

新潟県知事 花角 英世



北陸地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針(原案)の  
作成に係る意見照会について(回答)

令和 3 年 8 月 25 日付け国北整企画第 56 号、国北整港計第 12 号で照会の標  
記について、別紙のとおり回答します。

## 【道路事業】

事業名	意見
一般国道 49 号 水原バイパス	<p>県民の安全・安心を確保し、活力のある新潟県を創るため、事業の継続を望みます。</p> <p>本事業は、交通渋滞の緩和や交通事故の低減につながるとともに、広域道路ネットワークの機能が強化され、当県にとって重要な事業と認識しております。</p> <p>今後も早期完成に向けて、コスト縮減に努めつつ、着実な整備をお願いします。</p>
一般国道 7 号 新発田拡幅	<p>県民の安全・安心を確保し、活力のある新潟県を創るため、事業の継続を望みます。</p> <p>本事業は、交通渋滞の緩和や交通事故の低減につながるとともに、地域の振興、活性化に寄与し、当県にとって重要な事業と認識しております。</p> <p>今後も早期完成に向けて、コスト縮減に努めつつ、着実な整備をお願いします。</p>

## 【砂防事業】

事業名	意見
信濃川下流水系 直轄砂防事業	<p>県民の安全・安心を確保し、豊かな新潟県を創るため、事業の継続を望みます。</p> <p>本事業は、信濃川下流水系直轄砂防事業が対象とする流域における市街地や観光拠点、重要交通網（国道 17 号、関越自動車道、JR 上越線）等を土砂・洪水氾濫等による災害から守り、被害を防止・軽減させることで本県の社会経済の発展にも大きく寄与するものであり、当県にとって重要な事業と認識しております。</p> <p>県民が安心して暮らせるよう、今後も早期完成に向けて、コスト縮減に努めつつ、着実な整備をお願いします。</p>

道建第 227 号  
令和3年9月17日

北陸地方整備局長  
岡村 次郎 様

石川県知事 谷本 正憲



第2回北陸地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針（原案）の  
作成に係る意見照会について（回答）

平素から本県の道路行政に多大なる御尽力を賜り、厚く御礼申し上げます。  
令和3年8月25日付け国北整企画第56号で依頼のありました標記に  
ついて、別紙のとおり回答いたします。

（事務担当）  
石川県土木部道路建設課  
道路計画G 山本  
TEL：076-225-1721  
FAX：076-225-1723

【道路事業】

事業名	県意見
国道470号 輪島道路 輪島道路Ⅱ期 田鶴浜七尾道路	<p>国道470号は、能登地域の活性化に寄与する道路として、北陸自動車道及び東海北陸自動車道と連結し、全国各地との広域交流ネットワークを構築する重要な路線であります。</p> <p>さらに、災害時における緊急輸送道路や医療施設へのアクセス道路としても、地域の安全・安心の確保に大きな役割を担うものと考えており、本道路本区間の早期整備が必要不可欠であります。</p> <p>このため、輪島道路については、開通時期を令和5年内と公表されましたが、引き続き事業を継続し、一日も早い供用に向け、しっかりと取り組んでいただきたい。</p> <p>また、輪島道路Ⅱ期、田鶴浜七尾道路については、引き続き事業を継続し、徹底したコスト縮減に努めつつ、着実に整備を進め、早期完成を図っていただきたい。</p>



3砂第131号  
令和3年(2021年)9月17日

国土交通省  
北陸地方整備局長 様

長野県知事 阿部 守一



北陸地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針(原案)  
の作成に係る意見照会について(回答)

令和3年8月25日付け国北整企画第56号及び国北整港計第12号で意見照会  
の依頼ありましたこのことについて、当県では別紙のとおりです。

長野県建設部砂防課砂防係  
林 孝標(課長) 竹内 公汰(担当)  
TEL: 026-235-7317(直通)  
FAX: 026-233-4029  
e-mail: sabo@pref.nagano.lg.jp

(再評価)

## 【砂防事業】

事業名	「対応方針(原案)」案	長野県知事の意見
信濃川上流水系直轄砂防事業 信濃川下流水系直轄砂防事業	継続	<p>信濃川上流水系及び信濃川下流水系における砂防事業は、県土の保全、県民の生命や財産を守るために必要かつ重要な事業であることから、事業継続を図るとともに、着実な事業の推進を強く要望します。</p> <p>事業の推進にあたりましては、引き続きコストの縮減、環境への配慮に努めていただきますようお願いいたします。</p>